

ハイブリッド

水郡線営業所分会



JTSU-E 水郡線営業所分会

2025年2月1日 No. 17

発行責任者: 長嶋 竜一

2/1から常陸大宮駅新駅舎一部供用開始も “お客さまに不便を強いる”と懸念の声!

新設された西口改札は無人改札だね!
無人駅とほぼ同じような感じ

2番線(下り本線)で降りた
場合、精算はどうするの?

2026年の駅の自由通路が完成する
までは、精算の必要がある場合は一旦
改札を出て40mほど離れた既存の市
の跨線橋をぐるっと渡り、東口改札まで
行かないといけないよ!

ええ…わざわざ向こう側に
回らないといけないの!?

めんどいしぶっちゃけ
スルーしても分からないよね
でもそれはNO!!

意味わかんないそれ
改札の意味あんの?

※イメージです



施策推進の当事者である JR 東日本会社の姿勢にも異議あり!

- ・市の既存の跨線橋はエレベータ等の昇降機は設置されていない。特に足腰の悪いお年寄りのお客さまなどに無理を強いることになる。お客さまの利便性を軽視した精算方法だ
- ・地域によってお客さまの年齢層が異なる。首都圏と均一の考え方で駅設備などを整備するのは“地域とともに”の姿勢とは違うのではないか?
- ・赤字が…存続が…と言う前にしっかりと集札・精算できるような体制を構築するべき! 今の会社のやり方は自ら集札・精算業務を放棄し、収入をあえて下げていると思わざるを得ない
- ・安全やサービスの質の低下を許容するかのような施策。駅発電設備撤去・棒線化・沿線樹木管理…結果として異常時にお客さまに多大なご迷惑をおかけしている
- ・夜間は車両滞泊があるが、西口改札から容易にホームに侵入できてしまうのではないか。車両への悪戯が心配だ
- ・2月1日開始なのに、社員への周知開始はわずか1週間前!
“現場丸投げ主義”に呆れかえる社員や管理者も!



現場で働く私たちの視点で議論を
行い問題点を明らかにしていく!!

そしてより信頼され愛される
“水郡線”をつくり出そう!!